



一般社団法人
日本保育学会
第80回大会

**第1号
通信**

2026年8月1日
日本保育学会第80回大会実行委員会

日本保育学会 第80回のご案内

大会テーマ：少子化時代を生きる ―そのまなざしの先に―

日本保育学会第80回大会を、令和9年(2027年)5月15日・16日の両日、秋田市で開催させていただくこととなりました。実行委員として県内の保育者養成校である、秋田大学、聖園学園短期大学、聖霊女子短期大学の三校の教員が担うこととなりました。北海道・東北ブロックの理事、評議員の先生方のお力を借りながら皆様をお迎えいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

第80回大会は「少子化時代を生きる ―そのまなざしの先に―」というテーマのもと、これからの時代を生きる子どもたち、そして私たち大人が、この未曾有の時代をどのように生きるのかということを考えたいと思います。少子化・人口減少というこれからの日本が抱える課題は、とりわけ秋田県ではその進行が著しく深刻さを増しており、秋田県は課題先進県ともいわれています。また秋田県は人口の1/3を秋田市が占めており、各市町村にはそれぞれ地域特有の課題もあります。

こうした状況の中、本大会では人口減少に対して、現行の教育・保育の枠組みではない新たな視点をもって、「まなざしの先に」明るい未来を描きながら、少子化の課題を捉えていきたいと思っています。

さて、現在、幼保連携型の施設が増加していますが、秋田県では昭和46年(1971年)、当時の知事がどの子にも等しい保育・教育の機会の提供が必要であるとの理念のもとに幼保の連携強化を提唱し、昭和48年(1973年)公立の幼保一体化施設一園が開設されました。また平成16年(2004年)には、当時は全国的にも珍しい「幼保推進課」が県教育庁に設置され、公・私立、設置形態を問わぬ研修機会の提供や、園訪問による指導・支援を行ってきました。この幼保推進課は令和8年(2026年)に教育庁から知事部局である人口

戦略部こども支援課に移管され、引き続き設置形態にかかわらず研修や支援等が行われるとともに、人口戦略の一つとして幼児教育・保育が位置づけられています。

幼児教育・保育の課題を街づくり・地域づくりの中心として、子どもが健やかに育つ環境を希求することは、多くの人にとって温かく住みやすい街・地域の創生につながるものでしょう。少子化・人口減少が進行する秋田での本大会では、基調講演で汐見稔幸先生から、このような視点からのお話もうかがえるものと期待しております。またシンポジウム、口頭発表、ポスター発表を通して、皆様と様々な視点からの議論ができることを楽しみにしております。

秋田までの道のりは、心的には遠く感じられるかもしれませんが、飛行機では、東京羽田からは1時間弱、伊丹、中部国際、北海道からは2時間以内で来ることが出来ます。空港から秋田駅まではリムジンバスで約40分程度です。新幹線は東京から4時間弱と少々、時間はかかりますが、盛岡から田沢湖を通る車窓からは山や溪谷の自然豊かで緑美しい五月の風景に触れることができます。

開催会場は、秋田駅前周辺の公共施設である、アトリオン、にぎわい交流館 AU(あう)、文化創造館の3会場となります。すべての会場と主要なホテルは秋田駅西口から徒歩10分圏内に立地しております。

学会期間中は、何かとご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、どうぞ寛容にご理解いただき、ご対応いただければありがたく存じます。

皆様にお会いできること、心より楽しみにしております。

一般社団法人日本保育学会第80回大会
実行委員長 **山名 裕子**

一般社団法人 日本保育学会第80回大会
大会テーマ: 少子化時代を生きる ―そのまなざしの先に―

会 期 2027年
5月15日(土)、16日(日)

開催校 秋田大学(対面開催)

実 行 長 山 名 裕 子 (秋田大学)

会 場 アトリオン(秋田市中通 2-3-8)
にぎわい交流館 AU(秋田市中通 1 丁目 4-1)
秋田市文化創造館(秋田市千秋明德町 3-16)



大会プログラム概要(予定)

1. 大会記念 基調講演
「少子化時代を生きる」(仮)
2. 社員総会
3. 学会企画シンポジウム
4. 国際シンポジウム
(国際交流委員会・OMEF日本委員会との共催)
5. 実行委員会企画シンポジウム
6. 自主シンポジウム
7. 口頭発表
8. ポスター発表



日本保育学会第80回大会
ホームページ
<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/hoiku80>



各種申込の資格・手続きについて

項 目	資 格・確 認 事 項	日 付	自主シンポジウム ※1人につき1件まで ※非会員も登壇可		口頭・ポスター発表 ※筆頭1件のみ、 連名合わせて3件まで	
			筆頭 登壇者	登壇者 (会員)	筆頭 発表者※	連名 発表者
発 表 資 格	① 正会員である		○	○	○	○
年 会 費	② 2026年度学会費(年会費)納入	2026年 9月30日(水)まで (ただし、クレジットカード 決済に限り11月10日まで)	○	○	○	○
申 込	③-1 大会参加登録	2026年 10月20日(火)から 2026年 11月10日(火)まで	○	○	○	○
	③-2 非会員登壇者全員の 大会参加登録(人数分) (会員ID:99999999) ※筆頭企画者が登録のこと		○	—	—	—
	③-3 企画申込・発表申込		○	—	○	—
諸 費 用 納 入	④-1 大会参加費納入(9,000円)	2026年 12月10日(木)まで	○	○	○	○
	④-2 非会員登壇者全員の 大会参加費納入 (9,000円×人数分) ※筆頭企画者が納入のこと		○	—	—	—
	④-3 発表登録費納入(3,000円)		○	—	○	—
	④-4 自主シンポジウム 開催登録費納入(30,000円)		○	—	—	—
論文原稿登録	⑤ 論文集原稿の登録	2026年 12月22日(火)から 2027年 2月16日(火)まで	○	—	○	—

※筆頭発表者は自身の演題の連名発表者の登録内容、納入状況について必ず確認すること。
詳細はp.4～5をご覧ください。

注意事項

11月10日(火)までに、日本保育学会HP上の会員専用ページにログインし、
学会に登録しているメールアドレスに変更や誤りがないかを確認してください。

1. 自主シンポジウムを申込される方

【開催資格について】

自主シンポジウムの開催においては、以下の条件を満たす必要があります。なお、連名登壇者には非会員でもなることができますが、大会参加登録および、大会参加費の納入を筆頭企画者が行う必要があります。

- ☐①筆頭企画者が正会員である。
- ☐②筆頭企画者が2026年9月30日(水)までに2026年度学会費(年会費)を納入している。
※新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、2026年8月30日までに入会申込手続きをしてください。尚、入会金および2026年度学会費(年会費)の納入は2026年9月30日(水)までとなります。
詳細は日本保育学会ホームページ(<https://jsrecce.jp>)をご確認ください。
- ☐③筆頭企画者以外の登壇者(正会員)が2026年9月30日(水)までに2026年度学会費(年会費)を納入している。
- ☐④筆頭企画者が2026年11月10日(火)までに、自主シンポジウム申込登録・大会参加申込をしている。
- ☐⑤筆頭企画者が、非会員登壇者(人数分)の大会参加申込登録をしている。
- ☐⑥筆頭企画者が2026年12月10日(木)までに自身の自主シンポジウム開催登録費、大会参加費+発表登録費、および非会員の登壇者分の大会参加費を納入している。
- ☐⑦筆頭企画者以外の登壇者が2026年12月10日(木)までに大会参加費を納入している。
- ☐⑧筆頭企画者が2027年2月16日(火)までに論文集原稿登録をしている。

申込や論文集原稿提出、費用納入の期限を過ぎた場合には受付できませんのでご注意ください。なお、申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合がありますのでご了承ください。

【自主シンポジウムの申し込みと諸費用の納入について】

- 筆頭企画者が日本保育学会正会員であることを確認してください。
- 筆頭企画者は、2026年度学会費(年会費)を2026年9月30日(水)までに納入してください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)も2026年度学会費(年会費)を2026年9月30日(水)までに納入してください。
- 筆頭企画者は、期限内に大会参加と自主シンポジウムの申込を行ってください。申込は大会ホームページに記載の申込サイトから行ってください。申込にはメールアドレスによる会員認証が必要です。2026年9月30日(水)までに2026年度学会費(年会費)を納入していない場合、クレジットカード決済の利用に限り、11月10日(火)まで申し込むことができます。
- 参加登録・発表申込みには、A-Passアカウントの作成が必要です。A-Passアカウントを作成済みの方は、ログイン後に日本保育学会に登録してあるメールアドレスにて会員認証を行って、参加登録・発表申込みをしてください。
- 筆頭企画者は、自主シンポジウムの申込に際して、他の登壇者の情報(氏名、所属機関、会員ID)を入力する必要があります。事前に登壇者にご確認の上、ご入力ください。非会員登壇者がいる場合は、会員ID入力欄に「99999999」を入力の上、登録をしてください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)は、期限内に大会参加の申込を行ってください。
- 自主シンポジウムにおける登壇は、1人につき1件です。他の自主シンポジウムの企画者や司会者、話題提供者、指定討論者等になることはできませんのでご注意ください。
- 自主シンポジウムの申込期限(11月10日)後のタイトルや登壇者の変更はできません。
- 筆頭企画者とその他の登壇者(正会員)は、2026年11月10日(火)までに大会参加申込を大会ホームページより行ってください。
- 非会員登壇者がいる場合は、筆頭企画者が自身の登録画面から非会員登壇者(人数分)の大会参加申込を2026年11月10日(火)までに行ってください。

【開催可否の結果の通知】

- 開催可否の結果は2026年11月下旬に、筆頭企画者にE-mailにて結果を通知します。

【大会参加費および発表登録費の納入(期限厳守)】

- 自主シンポジウムの筆頭企画者は、2026年12月10日(木)までに大会参加費+発表登録費+自主シンポジウム開催登録費+非会員登壇者の大会参加費(人数分)を納入してください。
- 筆頭企画者以外の登壇者(正会員)は、自身の大会参加費を2026年12月10日(木)までに納入してください。

【自主シンポジウム原稿の登録】

- 自主シンポジウムの論文集原稿は、大会ホームページからフォーマットをダウンロードし、各種通信に従って作成してください。詳細は、第2号通信(大会HPに後日掲載)をご確認ください。

2. 口頭発表・ポスター発表を申込される方

【発表資格について】

発表者は、以下の条件を満たす必要があります。

- ☐①正会員である。
- ☐②筆頭発表者と連名発表者が2026年9月30日(水)までに2026年度学会費(年会費)を納入している。
※新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、2026年8月30日までに入会申込手続きをしてください。尚、入会金および2026年度学会費(年会費)の納入は2026年9月30日(水)までとなります。
詳細は日本保育学会ホームページ(<https://jsrecce.jp>)をご確認ください。
- ☐③大会参加申込および発表申込登録を2026年11月10日(木)までに済ませている。
- ☐④筆頭発表者が2026年12月10日(木)までに大会参加費+発表登録費を納入している。
- ☐⑤連名発表者が2026年12月10日(木)までに大会参加費を納入している。
- ☐⑥筆頭発表者が論文集原稿を2027年2月16日(火)までに登録している。

申込や論文集原稿提出、費用納入の期限を過ぎた場合には受付できませんのでご注意ください。なお、条件をすべて満たしていたとしても、申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合がありますのでご了承ください。

【研究発表の内容に関する条件】

※発表条件は日本保育学会「大会研究発表に関する規程(https://jsrecce.jp/?page_id=1972)」に従っています。発表者は、発表する内容について以下の条件を確認し、遵守してください。

- ☐①研究発表は、未発表のものに限る。
- ☐②研究発表は、日本保育学会の倫理綱領をふまえ、個人の責任において行う。
- ☐③研究発表は、発表論文集に原稿を掲載し、当日の在席時間帯に在席し、かつ研究発表を行い、質疑応答や討論に参加することで、正式な発表として認められる。
- ☐④筆頭発表は1人1回に限る。連名発表は筆頭発表を含め3件まで認められる。
- ☐⑤1つのテーマについて、一連の発表をする場合には、2発表までとする。
- ☐⑥1発表は、筆頭発表を含め10名を発表者の上限とする。
- ☐⑦口頭発表・ポスター発表が、日本保育学会研究奨励賞の対象になる。

【研究発表の申し込みと諸費用の納入について】

- 筆頭・連名を問わず、発表者は全員、2026年度学会費(年会費)を2026年9月30日(水)までに納入する必要があります。2026年9月30日(水)までに2026年度学会費(年会費)を納入していない場合、クレジットカード決済の利用に限り、11月10日(火)まで申し込むことができます。
- 筆頭発表者は、期限内に大会参加申込および研究発表の申込を行ってください。連名発表者は、期限内に各自で大会参加の申込を行ってください。大会参加申込および研究発表の申込の期限は、2026年11月10日(火)です。
- 大会参加申込と研究発表の申込は、大会ホームページに記載の申込サイトから行ってください。申込にはメールアドレスによる会員認証が必要です。
- 参加登録・発表申込みには、A-Passアカウントの作成が必要です。A-Passアカウントを作成済みの方は、ログイン後に日本保育学会に登録してあるメールアドレスにて会員認証を行って、参加登録・発表申込みをしてください。
- 筆頭発表者は、研究発表の申込の際に、連名発表者の情報(氏名、所属機関、会員ID)を入力する必要があります。事前に連名者にご確認の上、ご入力ください。また、申込時には、研究の発表区分を選択する必要がありますので、次ページ(P.6)に示した「研究の発表区分」一覧の中から選んでください。
- 筆頭発表者は、研究発表申込の際に、口頭発表かポスター発表のいずれかを選んでください。必ずしもご希望に沿えない場合がございますので、予めご了承ください。
- 申込数が予定数を大きく超過した場合には、発表形態の変更が可能な方の調整をした上で、さらなる調整が必要となる場合には抽選を行います。抽選の結果として、発表資格や条件を満たしていても発表できないことが生じうることに、ご理解とご協力をお願いします。
- 研究発表は、筆頭(1件)を含め3件までです。3件を超えて申し込まれることのないよう注意してください。
- 研究発表の申込期限(11月10日)後のタイトルや発表者の変更はできません。

【研究の発表区分】

発表申込登録に際しては、以下の中から発表区分を選んでいただく必要があります。

01 保育思想・保育理論・保育史など	11 児童文化・児童文化財など
02 保育制度・保育行財政など	12 保育者の資質能力・保育者の専門性など
03 発達論・心身の発達など	13 保育専門職の養成など
04 教育計画・保育計画・指導計画・評価など	14 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など
05 保育内容（保育内容総論・遊び）など	15 児童福祉・児童の人権など
06 保育内容（健康・人間関係・環境・言葉・表現）	16 幼保一体化・幼保小連携など
07 保育方法（保育方法論・保育形態・幼児理解）など	17 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど
08 保育環境・保育教材など	18 保育マネジメントなど
09 乳児保育（0.1.2歳児保育）など	19 小児保健・小児栄養など
10 障害児保育・障害のある子どもを含む保育など	

【大会参加費および発表登録費の納入（期限厳守）】

- 研究発表（口頭・ポスター）の筆頭発表者は、2026年12月10日（木）までに大会参加費+発表登録費を納入してください。
- 研究発表（口頭・ポスター）の連名発表者は、2026年12月10日（木）までに大会参加費を納入してください。

【発表原稿の登録】

- 論文集原稿は、大会ホームページからフォーマットをダウンロードし、各種通信に従って作成してください。詳細は、第2号通信（大会HPに後日掲載）をご確認ください。

発表件数の制限について（重要）

申込件数が会場予定数を上回った場合、抽選を行う場合があります。

・自主シンポジウム ⇒ 2026年11月下旬に筆頭企画者に開催可否の通知を出します。

・口頭発表
・ポスター発表 } 2026年11月下旬に筆頭発表者に発表可否の通知を出します。

3. 大会参加のみを申込される方

【大会参加の申込および大会参加費の納入について】

- 大会参加のみの事前申込は、2026年10月20日（火）～11月10日（火）までに行ってください。申込は大会ホームページから行ってください。申込には、メールアドレスによる会員認証が必要です。2026年9月30日（水）までに2026年度学会費（年会費）を納入していない場合は申込に進むことができません。ただし、クレジットカード決済の利用に限り、11月10日（火）まで申し込むことができます。
- 参加登録には、A-Passアカウントの作成が必要です。A-Passアカウントを作成済みの方は、ログイン後に日本保育学会に登録してあるメールアドレスにて会員認証を行って、参加登録してください。
- 大会参加費納入は、2026年12月10日（木）までに行ってください。大会参加費の納入期限を過ぎた場合は、前期参加登録はキャンセルとなりますので、ご注意ください。

諸費用について

◆参加費・登録費 ※自主シンポジウム登壇者、口頭・ポスター発表者は全員、前期参加登録が必要です。

費用	支払対象	前期参加登録 (10月20日～11月10日)	後期参加登録 (3月1日以降)
		金額	金額
①大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付	自主シンポジウムの筆頭企画者 自主シンポジウムの連名登壇者 研究発表の筆頭発表者 研究発表の連名発表者 大会参加のみ(発表なし)の者	¥9,000	¥10,000
②発表登録費	自主シンポジウムの筆頭企画者 研究発表の筆頭発表者	¥3,000	—
③自主シンポジウム開催登録費	筆頭企画者(開催許可後に納入してください)	¥30,000	—
④自主シンポジウム 非会員登壇者の大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付	筆頭企画者(開催許可後に納入してください)	¥9,000	—
⑤地域一般・大学生大会参加費 ※大会発表論文集(アクセス権)付		—	¥5,000

- 大会参加費は、大会発表論文集アクセス権込みの価格です。ダウンロードのみとなりますので、ご了承ください。
なお、大会プログラムはどなたでもご覧いただけます(ダウンロードのみ)。
- 領収書は大会ホームページ「参加者登録サイト」内より全てオンラインにて発行されます。ダウンロード期限は2027年6月15日(火)までです。
※参加証・領収書の送付はいたしませんので、各自でダウンロードしてください。
- 後期参加登録は、2027年3月1日(月)より参加登録開始予定です。

◆支払方法

区 分	支払方法
前期参加登録	クレジットカード払い 銀行振込
後期参加登録	クレジットカード払い 銀行振込(4月20日まで)

※大会参加費等の支払いは、申込画面の指示に従ってお支払いください。

今後の大会に関する連絡および書類等の送付予定

内 容	期 間	方 法
自主シンポジウム開催の可否	2026年11月下旬	E-mail
口頭・ポスター発表申込に関する通知	2026年11月下旬	E-mail
第2号通信	2026年11月下旬	大会ホームページへの掲載
発表形式確定（口頭/ポスター等）	2026年12月20日頃	E-mail
大会プログラム・大会発表論文集 参加証・領収書	2027年4月下旬	大会ホームページ 「参加者登録サイト」から ダウンロード

一般社団法人 日本保育学会事務局からのお知らせ

- ☆ 2026年度までの学会年会費 9,000 円／年を期限までに納入してください。
振込用紙を紛失された方は、郵便局に備え付けの「払込取扱票（青色）」にて下記口座へお振込ください。

学会年会費納入先

口座記号・口座番号 00190-8-67755

加入者名 日本保育学会

備考欄 2026年度年会費

会員番号:XXXX XXXX

(※封筒のあて名シール右下にある8桁の番号)

- ☆ ただし、会員マイページよりクレジットカード決済の利用に限り、11月10日まで申し込みができます。

- ☆ 新入会ご希望の方

大会発表をご希望で新入会される方は、学会ホームページ「入会希望の方へ」の内容に従い、
2026年8月30日までに入会申込の手続きをしてください。尚、入会金および2026年度学会費（年会費）
の納入は2026年9月30日までお願いします。

一般社団法人 日本保育学会 事務局

E-mail:hoiku.info@jsrecce.jp

問い合わせ先

一般社団法人日本保育学会第80回大会 運営事務局

株式会社PCO

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

TEL:076-461-7028 [受付時間:平日10:00～17:00 (休:土・日・祝日)]

E-mail: hoiku80@pcojapan.jp